

## 2022 年度「自立援助ホーム支援助成」事業実施報告書

団体名 認定特定非営利活動法人こどもの里  
代表者・役職名 氏名 荘保共子 理事長

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. 申請事業の名称

日常を豊かにするための環境整備

### 2. 自立援助ホームの概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

1980年に大阪市西成区でこどもの遊び場、子どもと家族の相談の場、生活の場として「こどもの里」が開設。自立援助ホームは、様々な理由により家ですぐすこのできない、居場所のない義務教育終了後の男子を受け入れるため、2016年5月に開設。入居定員6名、各部屋個室。

### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

入居者は一般の家庭とは異なった環境で育っており、いわゆる当たり前の経験が乏しく、誕生日に家庭で祝われたことがなかったり、クリスマスに何もプレゼントされてこなかった者がいます。現在の日本において、子どもにとっては嬉しい特別な日だと考えられるこれらの日を、誕生日に外出・外食をして祝われる、クリスマスにはプレゼントを貰えるという世間一般に近い喜びを感じてほしいです。  
また、洗濯機や電子レンジ、温水洗浄便座やテレビ録画機を快適に使えることで、日常にも喜びがあり、清潔で便利な生活がごく一般的であると実感してほしいです。

### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

入居者の誕生日にスタッフと個別に外出(映画鑑賞等)し、食事をしてお祝いをします。また、クリスマスの日にはハンカチやバスタオル、肌着等の衣類、パスケースや折り畳み傘といった生活に必要な物、書籍(漫画を除く)・カレンダー等を入居者一人ひとりの好みを把握してプレゼントします。メッセージカードも添えて、自分にプレゼントされているのだと感じてもらえるようにします。  
そして、古くなり調子の悪くなった洗濯機、電子レンジ、テレビ録画機(DVDレコーダー)を新調し、温水洗浄便座をトイレに設置して快適な生活が送れるようにします。

### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

誕生日の外出では入居者の希望する映画やキャンプヘスタッフと個別に出かけ、好きな食べ物(焼き肉やスイーツ等)もお腹いっぱい食べることができました。誕生日をこんなに祝いされるものだと思わなかったと話す入居者もいました。さらに、クリスマスにプレゼントされた自分好みの書籍(ファッションやバイク、料理等)を読み、知らなかった知識を得られた、ありがとうと言ってくれた入居者もいました。どの入居者も笑顔がたくさんみられ特別な一日を少しは実感できたのではないのでしょうか。  
そして、テレビ録画機で好きな特撮作品を録画したりレンタルして観ることができ、毎週のように喜んでいる入居者がいます。また、温水洗浄便座をトイレに設置し、真冬にトイレをしても温かいと非常に感謝しています。

## 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

誕生日外出では、スタッフと個別に出かけることに抵抗感のある入居者もいました。また、これまでに様々な経験をしていないため、何がしたいのか分からないという入居者もいました。しかしそういった入居者も個別に出かけた後には、楽しかった、食事がおいしかったと喜んでいる姿が見えました。日常に楽しみを見つけることで人生が彩られていくので、今後も入居者とともにそれぞれの楽しみを見つけられるような支援をしていきたいです。ホームでの生活で良い思い出が少しでも増えるような体験を考えていきます。

## 7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。



